

ARTS for HOPE 岩手支局活動報告書

2017年3月15日

陸前高田市

高田高校グラウンド仮設住宅「Happy Doll Project」の実施



10メートルを超えるかさ上げ地帯に、震災から6年目にして中心市街地となる大型商業施設が間もなくオープンする陸前高田市です。ここ高田高校グラウンド仮設住宅は、全150世帯中、一年前に訪れた時は78世帯に、現在では3分の1と世帯数が減少しています。

それでも顔なじみの面々や、最近引っ越してきた方も参加され、すっかり寂しくなりましたと言いながらも、以前の様に冗談が飛び交いながらの作品作り、口と手が忙しく活躍していました。初回から無欠席のKさん「もうすぐ内陸に転居、今日が最後のハッピードールです。」と告白、周りから「行かないで」と惜しまれてました。最近越してきたEさん、20年飼った愛猫を津波で亡くしたからと、猫のマスコットを仕上げ、「来て良かった！」と喜んでいただきました。サンマの作品が出来上がると、すかさず競りがスタート。「作りたて新鮮だよ！型がいいよ！」等々ワイワイ言い合った結果、850円の高値で落札！なんていう場面も。

高台移転や災害公営住宅への転居が加速し、仮設住宅に残る寂しさも伝わってきました。ここに仮設住宅がある限り、私たちは皆さんを訪ねてまた来ますからね。



